



## 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月30日

上場会社名 愛知電機株式会社 上場取引所

コード番号 6623 URL https://www.aichidenki.jp

代表取締役社長 代 表 者 (役職名) (氏名) 小林 和郎 社長執行役員

取締役常務執行役員 (氏名) 横手 幸成 TEL 0568-31-1111 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月8日

決算補足説明資料作成の有無 :有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

## (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		益	経常利	益	親会社株主に帰属     する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2026年3月期中間期	60, 147	3.8	5, 134	26.0	5, 444	19. 5	3, 925	22. 4	
2025年3月期中間期	57, 930	7. 7	4, 074	25. 0	4, 555	4. 8	3, 205	6. 3	
(注) 匀坛利益 2026年3	日期山間期	3 2/12百	万四(人3/1 20	(6) 2	025年3日期由	問期 1	927百万四(	14 0%)	

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円銭
2026年3月期中間期	417. 77	_
2025年3月期中間期	340. 67	_

### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
2026年3月期中間期 2025年3月期	百万円 141, 335 141, 849	百万円 83, 047 81, 103	% 57. 6 55. 9	

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 81,432百万円 2025年3月期 79,340百万円

### 2. 配当の状況

- : HD - 37 1/70							
	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円 銭		
2025年3月期	_	80.00	_	140.00	220. 00		
2026年3月期	_	110.00					
2026年3月期(予想)			_	110.00	220. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 126,000	% 4. 8	百万円 9, 100	% 5. 0	百万円 9,400	% 0. 8	百万円 6,700	% 0. 2	円 銭 712.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## ※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

## (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	9, 500, 000株	2025年3月期	9, 500, 000株
2026年3月期中間期	101, 757株	2025年3月期	105, 781株
2026年3月期中間期	9, 395, 545株	2025年3月期中間期	9, 409, 583株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## (参考) 個別業績の概要

## 1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

## (1)個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

( )						03X 1110X	V1 U1 (1 .1 b) \( \frac{1}{2} \)	
	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
0000 70 7 47 4 88 47	百万円	%	百万円	%		%	百万円	%
2026年3月期中間期	29, 588	△1.9	1, 676	3. 5	2, 893		· '	9. 7
2025年3月期中間期	30, 162	5. 0	1, 619	37. 7	2, 717	△14. 5	2, 252	△12. 2

	1株当たり 中間純利益
2026年3月期中間期 2025年3月期中間期	円 銭 262.75 239.23

### (2) 個別財政状態

<u> </u>			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	74, 847	54, 769	73. 2
2025年3月期	74, 354	53, 098	71. 4

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 54,769百万円 2025年3月期 53,098百万円

## 2. 2026年3月期の個別業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	<u>ur</u>	経常利	益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	62, 400	△0.5	4, 700	△2.7	3, 700	△2.9	393. 4	47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって 大きく異なる結果となる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1.	当中間決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	中間連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 中間連結貸借対照表	4
	(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
	(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
	(セグメント情報等)	10
	(売上高明細)	11

#### 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1)経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復が続いているものの、米国の通商政策の影響や中国不動産市況の悪化などにより、依然として先行きは不透明な状況にあります。当社グループにおきましては、電力機器分野では送配電会社向け・一般産業向けともに堅調な需要が継続しています。一方、回転機分野では空調市場の回復が緩やかにとどまり、自動車市場では世界的にEV需要の成長が鈍化しています。また、プリント基板分野では、生成AI関連を中心とした需要が堅調な一方で、汎用サーバー市場の回復は想定より遅れています。

こうした状況の中、当社グループは「中期経営計画2028」の基本方針「新製品・新事業の発掘・育成」「ものづくり力の強化」「経営基盤の強化」のもと、2026トップランナー変圧器の生産体制構築、品質管理体制の整備、ROIC改善施策の推進などに取り組んでおります。

連結業績につきましては、プリント基板事業が好調に推移し、売上高は前年同期比3.8%増の601億4千7百万円、営業利益は26.0%増の51億3千4百万円、経常利益は19.5%増の54億4千4百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は22.4%増の39億2千5百万円となりました。中間決算として、売上高、営業利益、親会社株主に帰属する中間純利益は過去最高を更新し、経常利益は過去2番目となりました。

セグメント別の業績につきましては、以下のとおりです。

#### <電力機器事業>

売上高は前年同期比3.4%減の169億8千6百万円、セグメント利益は前年同期比16.3%増の22億9千6百万円となりました。前期の大型海外プラント工事完工の反動減により減収となったものの、中型・大型変圧器が送配電会社向け、一般産業向けともに堅調であったことにより増益となりました。

#### <回転機事業>

売上高は前年同期比4.3%減の269億5千4百万円、セグメント利益は前年同期比7.3%減の9億8千9百万円となりました。建物空調モータおよび車載空調モータの受注減少により減収減益となりました。

#### <プリント基板事業>

売上高は前年同期比33.0%増の162億6千7百万円、セグメント利益は前年同期比46.5%増の29億8千7百万円となりました。新工場(新潟県の新発田工場)の順次稼働開始により固定費が増加しましたが、パッケージ基板用コアの受注が好調に推移し増収増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ5億1千4百万円減少し1,413億3千5百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べ12億1千万円減少し880億9千6百万円となりました。これは主に、売上債権の減少18億5百万円、有価証券の減少10億円、棚卸資産の増加12億6千9百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ6億9千6百万円増加し532億3千8百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加3億2百万円、投資その他の資産の増加4億4千9百万円によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ24億5千8百万円減少し582億8千7百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べ10億3千7百万円減少し413億9千7百万円となりました。これは主に、電子記録債務の増加13億3千3百万円、未払費用の減少7億5千7百万円、その他に含まれる設備電子記録債務の減少17億1千5百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ14億2千1百万円減少し168億9千万円となりました。これは主に、長期借入金の減少9億1千9百万円、その他に含まれるリース債務の減少4億2千万円によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ19億4千4百万円増加し830億4千7百万円となりました。これは主に、利益 剰余金の増加26億9百万円、為替換算調整勘定の減少11億5千万円によるものであります。

自己資本比率は、前連結会計年度末と比べ1.7%増加し57.6%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べ4億4千万円増加し、277億7千3百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、77億4千1百万円(前年同期47億4千2百万円)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益56億9千8百万円、減価償却費33億2千4百万円、仕入債務の増加額20億4千7百万円などの資金の増加と棚卸資産の増加額16億3千4百万円、法人税等の支払額14億3千万円などの資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、45億7千9百万円(前年同期65億3千6百万円)となりました。これは主に、有価証券の売却による収入10億円、有形固定資産の取得による支出57億7千9百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、23億4千万円(前年同期20億9千4百万円)となりました。これは主に、長期借入金の返済6億1千5百万円、配当金の支払額13億1千4百万円などによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当中間期の業績と今後の見通しを踏まえ、2025年4月30日公表の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2025年10月30日)公表いたしました「第2四半期(中間期)業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

# 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28, 185	28, 725
受取手形	289	247
電子記録債権	9, 280	9, 054
売掛金	29, 181	27, 644
有価証券	1,000	_
商品及び製品	6, 682	6, 012
仕掛品	5, 298	6, 071
原材料及び貯蔵品	7, 978	9, 144
その他	1,634	1, 403
貸倒引当金	△224	△207
流動資産合計	89, 307	88, 096
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15, 347	15, 248
機械装置及び運搬具(純額)	15, 387	16, 327
工具、器具及び備品(純額)	1, 972	1, 788
土地	4, 139	4, 139
リース資産 (純額)	3, 214	2, 835
建設仮勘定	1, 489	1, 513
有形固定資産合計	41, 551	41, 853
無形固定資産	586	531
投資その他の資産		
投資有価証券	7, 079	7, 867
繰延税金資産	2, 615	2, 323
その他	1, 144	1, 096
貸倒引当金	△434	△433
投資その他の資産合計	10, 404	10, 854
固定資産合計	52, 542	53, 238
資産合計	141, 849	141, 335

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	(単位:白万円) 当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部	(2020   0)10114)	(2020   0 )100 H)
流動負債		
支払手形及び買掛金	11, 424	11, 356
電子記録債務	13, 027	14, 360
短期借入金	1,716	1, 61
1年内返済予定の長期借入金	3, 234	3, 35
未払費用	3, 133	2, 37
未払法人税等	1, 468	1, 80
賞与引当金	1, 172	1, 28
その他	7, 256	5, 24
流動負債合計	42, 434	41, 39
固定負債		
長期借入金	11, 601	10, 68
繰延税金負債	260	28
退職給付に係る負債	2, 520	2, 40
その他	3, 928	3, 52
固定負債合計	18, 311	16, 89
負債合計	60, 745	58, 28
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 053	4, 05
資本剰余金	1,960	1, 96
利益剰余金	67, 280	69, 89
自己株式	△408	$\triangle 39$
株主資本合計	72, 885	75, 51
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 814	2, 40
為替換算調整勘定	4, 833	3, 68
退職給付に係る調整累計額	△193	△16
その他の包括利益累計額合計	6, 455	5, 91
非支配株主持分	1, 762	1, 61
純資産合計	81, 103	83, 04
負債純資産合計	141, 849	141, 33

# (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	57, 930	60, 147
売上原価	49, 414	50, 142
売上総利益	8, 516	10,004
販売費及び一般管理費	4, 441	4,870
営業利益	4, 074	5, 134
営業外収益		
受取利息	56	64
受取配当金	218	186
持分法による投資利益	33	50
為替差益	196	_
助成金収入	12	131
その他	132	189
営業外収益合計	649	622
営業外費用		
支払利息	138	171
為替差損	_	94
その他	29	46
営業外費用合計	168	312
経常利益	4, 555	5, 444
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	64	257
特別利益合計	65	258
特別損失		
固定資産売却損	_	0
固定資産除却損	9	3
ゴルフ会員権評価損	_	1
その他	1	_
特別損失合計	10	5
税金等調整前中間純利益	4, 609	5, 698
法人税、住民税及び事業税	1, 257	1,772
法人税等調整額	45	48
法人税等合計	1, 302	1,820
中間純利益	3, 307	3, 877
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	101	△47
親会社株主に帰属する中間純利益	3, 205	3, 925

## 中間連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	3, 307	3, 877
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△88	580
為替換算調整勘定	1, 676	$\triangle 1,259$
退職給付に係る調整額	40	25
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	18
その他の包括利益合計	1,619	△634
中間包括利益	4, 927	3, 242
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	4, 701	3, 387
非支配株主に係る中間包括利益	225	△145

# (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(単位:百万円) 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	4, 609	5, 698
減価償却費	2, 662	3, 324
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△38	△9
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△53	△80
受取利息及び受取配当金	$\triangle 275$	△250
支払利息	138	171
持分法による投資損益(△は益)	$\triangle 33$	△50
固定資産売却損益(△は益)	$\triangle 1$	$\triangle 1$
固定資産除却損	9	3
投資有価証券売却損益(△は益)	$\triangle 64$	△257
売上債権の増減額(△は増加)	△49	950
棚卸資産の増減額(△は増加)	$\triangle 1,665$	△1,634
仕入債務の増減額(△は減少)	399	2, 047
未払消費税等の増減額(△は減少)	567	△226
その他	△429	△649
小計	5, 778	9, 035
利息及び配当金の受取額	276	251
持分法適用会社からの配当金の受取額	27	24
利息の支払額	△132	△140
法人税等の支払額	△1, 206	$\triangle 1,430$
営業活動によるキャッシュ・フロー	4, 742	7, 741
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	$\triangle 0$	△100
有価証券の増減額(△は増加)	_	1,000
有形固定資産の取得による支出	△6, 555	△5, 779
有形固定資産の売却による収入	2	1
無形固定資産の取得による支出	△9	△21
投資有価証券の取得による支出	△9	$\triangle 5$
投資有価証券の売却による収入	86	371
その他	△50	△46
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6, 536	△4, 579
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△600	△615
配当金の支払額	△761	$\triangle 1,314$
非支配株主への配当金の支払額	$\triangle 0$	$\triangle 2$
自己株式の増減額(△は増加)	△396	20
その他	△335	△428
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2, 094	△2, 340
現金及び現金同等物に係る換算差額	519	△381
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		440
現金及び現金同等物の期首残高	25, 615	27, 333
現金及び現金同等物の中間期末残高	22, 246	27, 773
		=:,,,,,

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。 (セグメント情報等)

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セク	ブメント		調整額	-   -   -   -   -   -   -   -   -   -
	電力機器	回転機	プリント 基板	計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	17, 586	28, 144	12, 199	57, 930	_	57, 930
セグメント間の内部売上高又 は振替高	7	6	35	49	△49	_
<b>≅</b> †	17, 593	28, 151	12, 234	57, 980	△49	57, 930
セグメント利益	1, 974	1, 067	2, 039	5, 080	△1, 006	4, 074

- (注) 1. セグメント利益の調整額 $\triangle$ 1,006百万円は、セグメント間取引消去13百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用 $\triangle$ 1,019百万円であります。
  - 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - 2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当中間連結会計期間より、従来「回転機」に含まれていた「プリント基板」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書	
	電力機器	回転機	プリント 基板	計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	16, 974	26, 943	16, 230	60, 147	_	60, 147
セグメント間の内部売上高又 は振替高	12	11	37	61	△61	_
計	16, 986	26, 954	16, 267	60, 209	△61	60, 147
セグメント利益	2, 296	989	2, 987	6, 273	△1, 138	5, 134

- (注) 1. セグメント利益の調整額 $\triangle$ 1,138百万円は、セグメント間取引消去16百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用 $\triangle$ 1,155百万円であります。
  - 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - 2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

# (売上高明細)

(単位:百万円)

		前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	増減
	小型変圧器	3, 178	3, 277	99
	中型変圧器	4, 529	5, 114	584
電	大型変圧器	1,025	1,879	854
カ	制御機器	3, 264	3, 329	65
機	電力システム	3, 236	1, 277	△1, 959
器	産業システム	459	284	△174
	その他	1, 893	1,812	△80
	計	17, 586	16, 974	△612
	建物空調モータ	14, 015	13, 059	△956
日	車載空調モータ	9, 990	9, 345	△645
転	モータ応用機器	3, 472	3, 790	317
機	その他	665	748	82
	計	28, 144	26, 943	△1, 201
プリ	パッケージ基板用コア	10, 375	14, 290	3, 914
ント	一般基板	1,824	1, 940	115
基板	計	12, 199	16, 230	4, 030
	連結売上高	57, 930	60, 147	2, 217